



11月 かないやぐみだよ！

令和3年11月24日(水)

津田このみ学園

園の周辺の木々の葉っぱが黄色く染まり、秋の深まりを感じます。「きれいなはっぱひろったよー！」と、歩いてくる間に見つけた葉っぱとともに登園してくる子や、「おやすみの日にひろってきた！」と、大きなドングリや松ぼっくりを見せてくれる子がおり、子どもたちも身近な秋の自然に興味を持っているようです。園ではみんなで津田公園へ出かけ、ドングリや葉っぱ、木の実をたくさん見つけて大喜びでした。見つけた物を持ち帰り、秋の自然物をたくさん使った製作(リース、ドングリパン、きののみピザなど)を楽しんでいます。



こんなおとみつけた！！

廃材を使って音探しをして遊んでいるとき、「あめのおとみつけたよ！」とAさん。「ほんまや！あめにきこえる！」と、周りの子どもたちも雨の音に耳を澄まして、Aさんに共感し、「雨といえば他に何の音があるだろう？」と考え、カエルの鳴き声や雷の音を探し始め、簡単なお話を作りながら、雨の日の音探しを楽しみました。

「あめがやんだら、つぎは夏がくるでー！」とBさんが言い、次は夏の音探しが盛り上がり、セミの声や海の波の音、花火の音などを探し始めましたが、花火が打ちあがるときの、『ヒュー〜』の音がなかなか見つかりません…。いろいろな音を試しますが、いい音が見つからず、苦戦していると、音遊びをしていた他のクラスから、『ヒューヒュー』という音が聞こえてきました。「あれめっちゃいいやん！」「ヒュー〜ってきこえる！」と、音が鳴る方へ行き、鳴らし方を教えてもらい、やっと納得のいく音に出会うことができました。

季節に合った音探しを楽しみ、次は秋。『おおきなくりのきのしたで』や『おいもごろごろ』など、秋の歌に合わせて、手拍子をしたり、振り付けを考えて体を動かしたり、楽器を使ったりしてリズム遊びをしてきました。音探しをしてきたからか、周りの友達の声に耳を傾け友達とリズムを合わせようとしたり、楽器の叩き方を変えると音も変わること気付いたりする姿が見られました。アートフェスでは、『かないやぐみあきのおんがくかい』をしよう！と、当日に向けて準備を進めています。「おかあさんたちがお客さんだ！」と、子どもたちもアートフェス当日をとっても楽しみにしています。

